

## 工事費等調査報告書

## 1. 調査概要

依頼番号	三重-道二-11
------	----------

業務名称	令和４年度 単価契約 愛知・三重県内建設資材価格等調査業務
事務所名	三重河川国道事務所
工事件名	-
調査実施期間	別紙参照
調査対象業者	施工実績を有する業者
調査方法	書面調査及び電話による聞き取り調査

## 2. 調査結果

[illegible]

歩掛表-1 支承取替  
反力分散ゴム支承 A1橋台

					1基当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	6.600		●		
橋りょう特殊工		人	27.700		●		
特殊作業員		人	1.900		●		
普通作業員		人	6.400		●		
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料	16t吊 ホ゜レタ付（～排2014・超低含）	日	2.400	物価資料			
諸雑費1		%	34.000				
日当り施工量		基	0.150				

**[条件]**

1. 諸雑費1は、電力に関する経費、コンクリートブレーカ、ピックハンマ、電気溶接機、油圧ジャッキ、手動油圧ポンプ、ガス切断機、ディスクサンダ、電気ドリルの損料、空気圧縮機の賃料及び運転経費、鉄筋、型枠材、溶接棒、酸素、アセチレン、無収縮モルタル、チゼル、ドリル刃、ディスクサンドペーパー等の材料費、損耗費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. ラフテレーンクレーンの規格は、上記を標準とするが、現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。

歩掛表-2 支承取替  
反力分散ゴム支承 橋脚

					1基当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	6.600		●		
橋りょう特殊工		人	27.700		●		
特殊作業員		人	1.900		●		
普通作業員		人	6.400		●		
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料	16t吊 ホーク付（～排2014・超低含）	日	2.400	物価資料			
諸雑費1		%	34.000				
日当り施工量		基	0.150				

**[条件]**

1. 諸雑費1は、電力に関する経費、コンクリートブレーカ、ピックハンマ、電気溶接機、油圧ジャッキ、手動油圧ポンプ、ガス切断機、ディスクサンダ、電気ドリルの損料、空気圧縮機の賃料及び運転経費、鉄筋、型枠材、溶接棒、酸素、アセチレン、無収縮モルタル、チゼル、ドリル刃、ディスクサンドペーパー等の材料費、損耗費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. ラフテレーンクレーンの規格は、上記を標準とするが、現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。

歩掛表-3 支承取替  
固定ゴム支承 A2橋台

名称	規格	単位	数量	摘要	1基当り		
					諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	6.600		●		
橋りょう特殊工		人	27.700		●		
特殊作業員		人	1.900		●		
普通作業員		人	6.400		●		
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料	16t吊 おへレタ付（～排2014・超低含）	日	2.800	物価資料			
諸雑費1		%	34.000				
日当り施工量		基	0.150				

[条件]

1. 諸雑費1は、電力に関する経費、コンクリートブレーカ、ピックハンマ、電気溶接機、油圧ジャッキ、手動油圧ポンプ、ガス切断機、ディスクサンダ、電気ドリルの損料、空気圧縮機の賃料及び運転経費、鉄筋、型枠材、溶接棒、酸素、アセチレン、無収縮モルタル、チゼル、ドリル刃、ディスクサンドペーパー等の材料費、損耗費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

2. ラフテレーンクレーンの規格は、上記を標準とするが、現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。

歩掛表-4 支承取替  
固定分散ゴム支承 橋脚

名称	規格	単位	数量	摘要	1基当り		
					諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	6.600		●		
橋りょう特殊工		人	27.700		●		
特殊作業員		人	1.900		●		
普通作業員		人	6.400		●		
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料	16t吊 おへレタ付（～排2014・超低含）	日	2.800	物価資料			
諸雑費1		%	34.000				
日当り施工量		基	0.150				

[条件]

1. 諸雑費1は、電力に関する経費、コンクリートブレーカ、ピックハンマ、電気溶接機、油圧ジャッキ、手動油圧ポンプ、ガス切断機、ディスクサンダ、電気ドリルの損料、空気圧縮機の賃料及び運転経費、鉄筋、型枠材、溶接棒、酸素、アセチレン、無収縮モルタル、チゼル、ドリル刃、ディスクサンドペーパー等の材料費、損耗費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

2. ラフテレーンクレーンの規格は、上記を標準とするが、現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。

歩掛表-5 コンクリート削孔  
削孔径42mm L=1790mm

名称		規格	単位	数量	摘要	10孔当り		
						諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役			人	3.333		●		
特殊作業員			人	3.333		●		
ダイヤモンドビット	53.1mm	スタンダード	個	3.000	物価資料			
諸雑費1			%	9.000				
日当り施工量			孔	3.000				

[条件]

1. 諸雑費1は、削孔機損料、工事用水中モータポンプ損料、コンクリート穿孔機（コアボーリングマシン）固定用アンカー打込みに必要な費用及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. 削孔のみ。

歩掛表-6 アンカー設置  
D32×1780

D32×1780

					10本当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	0.400		●		
特殊作業員		人	0.800		●		
普通作業員		人	0.400		●		
諸雑費1		%	2.000				
日当り施工量		本	25.000				

[条件]

1. 諸雑費1は、工具損料、消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。